

和文原著論文・総説・他： 著者名は割愛しています

- 1, 慢性関節リウマチと食物の関係 九州リウマチ 19887;(2):226-229.
- 2, 脊椎・骨端骨異形成症と腰痛 関節外科 1990;9(2):193-202.
- 3, 長期維持人工透析に多発する手根管症候群における横手根靭帯の組織学的研究 整形外科と災害外科 1990;38(3):1357-1360.
- 4, 難治性 RA に対するメソトレキセート(MTX)療法の試み 九州リウマチ 1989;8(1):39-43.
- 5, カルシトニンの HEBP くる病ラット成長軟骨に対する石灰化促進作用 X線学的および組織学的研究 整形外科と災害外科 1990;39(2):618-621.
- 6, HEBP (EHDP)くる病ラット成長軟骨の石灰化に関する研究 カルシトニン(CT)と甲状腺ホルモン(T3)の相互作用 整形外科と災害外科 1991;39(3):1335-1339.
- 7, 新しい ARUM ピンを用いたコレース骨折に対するカパンディ法について 日本手の外科学会雑誌 1993;10(1):10-14.
- 8, 人工膝関節の術後成績 整形外科と災害外科 1994;43(4):1391-1394.
- 9, 人工膝関節における正確な骨切りの為の脛骨形状の重要性 整形外科と災害外科 1995;44(3):901-905.
- 10, ホワイトサイド(オルトロック)人工膝関節のデザインの変遷と今後の展望について 整形外科と災害外科 1996;45(2):395-400.
- 11, 膝離断性骨軟骨炎に対する鏡視下骨軟骨接合術の経験 関節鏡 1996;21(1):37-41.
- 12, 脛骨結節にマーキングを行った単純 X線像の膝蓋大腿関節症における有用性 整形外科と災害外科 1996;45(3):802-806.
- 13, CT を用いた膝蓋大腿関節症に対する静的及び動的解析 整形外科と災害外科 1996;45(3):807-812.

- 14, 人工膝関節置換術における大腿骨骨切りのランドマークの信頼性の評価
整形外科と災害外科 1997;46(3):650-652.
- 15, 多発性骨端異形成症における膝関節障害の臨床像について
膝 1997;22:132-136.
- 16, 人工膝関節において脛骨コンポーネントの内外旋中間位決定のために使用
されるランドマークの信頼性
整形外科と災害外科 1997;46(1):224-228.
- 17, 【膠原病治療最新の評価】 慢性関節リウマチ治療の評価
慢性関節リウマチにおける非ステロイド性抗炎症剤の位置付け
Progress in Medicine 1997;17(12):3207-3211.
- 18, 膝蓋大腿関節不安定症における脛骨回旋異常
整形外科と災害外科 1998;47(2):402-406.
- 19, 【小児の内反膝,外反膝】 学童期の下肢アライメント異常と
膝蓋大腿関節疾患
関節外科 1998;17(7):876-881.
- 20, 高位脛骨骨切り術後患者に対するヒアルロン酸ナトリウムの効果
整形外科と災害外科 1998;47(2):390-393.
- 21, 脛骨粗面の位置を評価する指標
整形外科と災害外科 1998;47(4):1265-1267.
- 22, 前十字靭帯再建術後の脛骨骨孔変化の検討
整形外科と災害外科 1998;47(4):1235-1236.
- 23, 【慢性関節リウマチ 最近の治療の動向】 慢性関節リウマチの疫学
慢性関節リウマチ診療における電子カルテシステムの有用性
整形外科 別冊 1998;34:23-27.
- 24, 人工膝関節置換術から得られた切除標本による脛骨切骨部の形態評価
整形外科と災害外科 1999;48(2):373-375.
- 25, 高位脛骨骨切り術の矯正角に影響を与える因子についての検討
整形外科と災害外科 1999;48(2):369-372.
- 26, MRI を用いた膝蓋腱の位置の評価法
整形外科と災害外科 1999;48(3):884-887.

- 27, Miller Galante I型人工膝関節の膝蓋大腿関節障害
骨・関節・靭帯 1999;12(10):1279-1282.
- 28, 【慢性関節リウマチのトータルケア】 リウマチの診断及び薬物治療
リウマチの治療戦略の変遷(解説/特集)
骨・関節・靭帯 1999;12(5):465-469.
- 29, 人工膝関節置換術における膝蓋骨の正確な骨切りのための新しい手技
整形外科と災害外科 2000;49(1):59-61.
- 30, 片側の母趾 IP 関節の腫脹と疼痛を主訴としライター症候群と考えられた
1例 整形外科と災害外科 2000;49(2):580-585.
- 31, NIH image を用いた,慢性関節リウマチ患者における X線像上の骨萎縮の
定量化
九州リウマチ 2000;19:43-45.
- 32, 撮影肢位の相違が立位膝正面 X線像の計測値に与える影響の検討
整形外科と災害外科 2000;49(3):750-753.
- 33, 【TKA の手術成績を向上させるポイント】
人工膝関節置換術におけるコンポーネントの正しい設置
関節外科 2000;19(8):985-991.
- 34, 慢性関節リウマチ患者における,頸部 Protrusion,Retraction 時の
環軸椎不安定性 九州リウマチ 2001;20:18-21.
- 35, 更年期リウマチという概念と,臨床における本概念の重要性
九州リウマチ 2001;20:69-71.
- 36, 若年健常者と内側型変形性膝関節症症例の下肢形態の相違
整形外科と災害外科 2001;50(4):1168-1171.
- 37, 摘出人工膝関節における摩耗の評価
日本臨床バイオメカニクス学会誌 2001;22:169-173.
- 38, アキレス腱付着部断裂を生じたライター症候群の一例
整形外科と災害外科 2002;51(2):445-449.
- 39, 外反母趾における種子骨回旋角度の検討
整形外科と災害外科 2002;51(1):179-182.

- 40, 人工膝関節における脛骨コンポーネントのセメント層の内外側顆での相違
整形外科と災害外科 2002;51(2):388-391.
- 41, 急速な母趾末節骨破壊をきたした血清反応陰性脊椎関節症と考えられる HLA-B27 陰性例
九州リウマチ 2002;21:99-103.
- 42, 大腿骨遠位を最初に切骨する Dependent cut 法のコンセプトと現状における問題点
Joint gap control 法という概念の提唱
整形外科と災害外科 2002;51(4):723-728.
- 43, 【整形外科の薬物療法マニュアル】 非感染性関節炎
血清反応陰性脊椎関節症の診断と薬物治療
骨・関節・靭帯 2002;15(6):558-566.
- 44, 人工膝関節置換術での Ligament dependent cut 法における posterior clearance の重要性
整形外科と災害外科 2003;52(4):755-759.
- 45, 脛骨粗面が後方に位置するために発生する膝蓋大腿関節障害
膝 2003;27:61-64.
- 46, 医療評価ガイド編集部(編)、迷ったときの医者選び福岡、
膝関節・リウマチ 南々社:148, 2003
- 47, 平成 15 年度 JOA/AOA traveling fellow 印象記
日本整形外科学会雑誌 2003;77(12):706-708.
- 48, Coonrad-Morrey 半拘束型人工肘関節置換術の問題点
九州リウマチ 2003;23(1):22-27.
- 49, 人工膝関節置換術における改良型 ligament dependent cut 法での大腿骨コンポーネントのサイズと設置角度の検討
日本人工関節学誌 2003;33:179-180.
- 50, ACL 新鮮損傷に対する鏡視下一次修復術
膝 2003;28(1):129-132.
- 51, 人工膝関節置換術のデザインと改良型 ligament dependent cut 法
九州リウマチ 2004;23:139-43
- 52, TKA の可動域と PCL (温存か否か)
関節外科 23(7):879-884, 2004

- 53, 内側半月後角横断裂の自然治癒とラスピングにおける適応
関節鏡 2004;29:93-97
- 54, 大腿骨上顆ラインを基準に大腿骨顆部の形状および脛骨粗面の位置を
評価する方法
膝 2004;29:91-95
- 55, 人工膝関節置換術における内側の各靭帯の剥離の影響
日本人工関節学会誌 2004;34:25-26
- 56, インフリキシマブ投与 RA 症例における CRP と血清アミロイド A 蛋白
(SAA)の推移 九州リウマチ 2005;24:152-155
- 57, 症例 45 恒久性膝蓋骨脱臼を伴う化膿性関節炎後の関節症に対する T K A
エキスパートの人工膝関節置換術 勝呂徹、高井信朗(編) 2005:125-
127
- 58, インフリキシマブ投与後にスポーツが可能となった関節リウマチの一
症例 九州リウマチ 2005;24:35-38
- 59, 第 1 6 章 合併症とその対策 6) 膝蓋大腿関節の問題
人工膝関節置換術 —基礎と臨床— 松野誠夫(編) 2005:466-472
- 60, RA における Coonrad-Morrey 人工肘関節置換術の治療成績
九州リウマチ 2005;25:25-29
- 61, 過度の痛みを伴わない関節可動域訓練の術後 1 ヶ月の成績
日本人工関節学会雑誌 2005;35:101-102
- 62, 膝深屈曲位正面レントゲン像について
関節外科と災害外科 2006;55:73-77
- 63, 血沈、CRP 値および血清アミロイド A 蛋白 (SAA) 値の相関
九州リウマチ 2006;25:132-135
- 64, 人工膝関節の 3 次元有限要素法モデルの構築と計算効率に関する研究
日本臨床バイオメカニクス学会誌 2006;27:231-247
- 65, 人工膝関節の UHMWPE インサートの応力状態に及ぼす屈曲と
回旋の影響
日本臨床バイオメカニクス学会誌 2006;27:239-246

- 66, 理学療法士の違いは人工膝関節術後屈曲角度に影響するか
日本人工関節学会誌 2006;36:198-199
- 67, 人工膝関節における大腿骨コンポーネントの形状の比較
日本人工関節学会誌 2006;36:190-191
- 68, 人工膝関節置換術における矢状面 single radius の概念の検討
関節外科と災害外科 2007;56:171-175
- 69, 生物学的製剤投与中の手術療法 九州リウマチ 2007;26:109-113
- 70, 膝関節障害に対するアプローチとリハビリテーション
—人工膝関節置換術の可動域に影響を与える因子の検討—
理学療法 福岡 2007;20:41-45
- 71, 人工膝関節置換術後屈曲角度に影響を及ぼす可動域訓練因子の検討
膝 2007;31;286-290.
- 72, Infliximab から Etanercept へ switch した症例の臨床成績
九州リウマチ 2007;27:21-25.
- 73, PS 型人工膝関節の動作状態における応力状態の解析
日本臨床バイオメカニクス学会誌 2007;28:233-239
- 74, 変形性膝関節症の病態と整形外科的治療
理学療法 2008;25:224-230.
- 75, 生物学的製剤のコスト・ベネフィット
Prog in Med. 2008;28:75-80.
- 76, 外側広筋剥離と骨片固定後に、外傷の既往なくスクリューが折損した
分裂膝蓋骨の一例
関節外科と災害外科 2008;57:623-628
- 77, PS 型人工膝関節における繰り返し屈曲動作と脛骨インサートの塑性
変形の関係について
日本臨床バイオメカニクス学会誌 2008;29:381-387
- 78, 生物学的製剤投与中の関節手術数の検討
九州リウマチ 2008;28:98-102
- 79, Talk with the expert これで納得 リウマチ 最新の話
ワイス(株) 2008年10月

- 80, TKA 手術手技 —内反変形への対処—
日本人工関節学会誌 2008;38:28-29
- 81, 人工膝関節置換術の膝蓋大腿関節に特異な癒痕組織の形成を
来たした一例 膝 2008;33:392-394
- 82, 理学療法が関係する、人工膝関節置換術の最新の知見
理学療法学 2008;35:425-427
- 83, 人工膝関節再置換術の臨床 再置換術に伴う合併症対策 ④骨折
- 84, 人工膝関節置換術後のポスト-カム回旋ミスマッチに対する
適合性改善策 膝 2009;33:191-196
- 85, 人工膝関節置換術時の Lateral release と膝蓋大腿関節
gap との関連性
関節外科と災害外科 2009;58:351-354
- 86, 十字靭帯切離の膝キネマティクスへの影響
—TKA のデザインと手術手技の再検討—
関節外科と災害外科 2009;58:355-359
- 87, Infliximab と Tocilizumab 投与直前後での血球数と好中球貪食能の変化
九州リウマチ 2009;29:82-86
- 88, 医療用画像に基づく 3次元膝関節モデルの構築と人工膝関節の
応力解析への応用
臨床バイオメカニクス 2009;30:339-346
- 89, フルオロ画像を用いた TKA 後の膝の可動域の評価
臨床バイオメカニクス 2009;30:347-350
- 90, 人工股関節の軟部バランス ネット長と緊張との関係
日本人工関節学会誌 2009;39:134-135
- 91, 人工膝関節置換術 —手技と論点—
脛骨コンポーネントの機種選択 fixed PE に関して pp117-121
医学書院 東京 2009
- 92, PS-TKA における屈曲 90 度と 120 度での関節裂隙の形状の変化
JOSKAS 2010;35:36-37.

- 93, バーチャル・シュミレータによる人工膝関節の応力解析
臨床バイオメカニクス 2010; 31: 231-236
- 94, 膝運動シュミレータを用いた高・深屈曲対応型人工膝関節の動態解析
臨床バイオメカニクス 2010;31:243-248
- 95, 人工関節手術手技の標準化とインプラントエキスパート育成をめざして
Orthopaedic Education Committee (OEC) の活動報告
日本人工関節学会誌 2010; 40534-535
- 96, バーチャル・シミュレータによる PS 型人工膝関節の応力解析
日本人工関節学会誌 2010; 40588-589
- 97, 感染性合併症を持った RA 症例に対する Etanercept 不定期投与の
安全性と有用性 九州リウマチ 2011; 31: 26-30
- 98, Tocilizumab 投与直前後での白血球数の変化
九州リウマチ 2011; 31: 31-34
- 99, Posterior stabilized 型人工膝関節置換術における軟部組織
バランスの信頼性に対する Fluoroscopy を用いた検討
整形外科と災害外科 2011;60:718-721
- 100, バーチャル膝シミュレータの屈曲動作に及ぼす筋肉モデルの影響
臨床バイオメカニクス 2011,32:395-400.
- 101, バーチャル膝シミュレータを用いた屈曲動作解析における回旋の制御
日本人工関節学会誌 2011,41:520-521.
- 102, 変形性膝関節症の機能解剖学的病態把握と理学療法
理学療法 2012,29:175-183.
- 103, 大腿骨上顆軸距離を基準とした膝蓋骨の形態と位置
JOSKAS 2012,37:154-155.
- 104, Scorpio NRG 人工膝関節はコンポーネント過伸展 15° までポスト前方
インピンジメントを回避できるか JOSKAS 2012,37:200-201.
- 105, 人工膝関節全置換術後の肥厚性癒痕が膝関節屈曲角度に及ぼす影響
JOSKAS 2012,37:206-207.
- 106, 同一症例における、デザインの異なる PS-TKA 後の膝の Fluoroscopic
image を用いた動態解析 日本人工関節学会雑誌 2012;41:524-525

- 107, TKA バイオメカニクス バーチャル・膝シミュレータを用いた屈曲動作解析における回旋の制御 日本人工関節学会誌 2011;41:520-521.
- 108, TKA におけるバイオメカニクスの応用と問題点
日本関節病学会誌 2012;31:99-107.
- 109, 生物学的製剤時代の JK 膜使用肘関節形成術の 2 例
日本関節病学会誌 2012;31:487-492.
- 110, 人工股関節全置換術後における股関節屈曲可動域改善率
日本人工関節学会誌 2012;42:717-718.
- 111, TKA 手術手技 modified gap control 法を用いた PS-TKA における、
コンポーネントの使用サイズと作図によるサイズの相違
日本人工関節学会誌 2012;42:391-392
- 112, TKA 術後成績 術前筋力が人工膝関節全置換術後筋力の短期改善率に
及ぼす影響
日本人工関節学会誌 2012;42:241-242
- 113, TKA 術後成績 人工膝関節全置換術早期の可動域改善指標
日本人工関節学会誌 2012;42:231-232
- 114, 関節リウマチに対する関節手術後の理学療法
理学療法ジャーナル 2013;47:200-208
- 115, 座位における中臀筋運動 日本人工関節学会誌 2013;43:675-676.
- 116, 人工股関節全置換術後の歩行速度に影響を及ぼす因子
日本人工関節学会誌 2013;43:677-678.
- 117, 人工膝関節置換術後における屈曲不良例の検討
JOSKAS 2013, 38; 218-219
- 118, 人工膝関節置換術における膝蓋骨置換の是非
日本関節病学会誌 2013;32:113-119
- 119, 関節リウマチに対するアバタセプトの実地診療における効果と安全性
福岡 RA 生物学的製剤治療研究会における多施設共同研究
臨床リウマチ 2013;25:99-106

- 120, PS 型 TKA におけるコンポーネント回旋異常が深屈曲動作に与える影響 —有限要素法を用いた検討—
JOSKAS 2014,39:312-313
- 121, 人工膝関節置換術後の屈曲拘縮および過伸展
JOSKAS 2014,39:324-325
- 122, 新鮮前十字靭帯断裂に対する鏡視下一次修復術の短期成績
JOSKAS 2014,39:106-107
- 123, TKA における大腿骨コンポーネントの回旋設置角の検討
日本人工関節学会誌 2014;44:339-340
- 124, 膝蓋骨非置換 TKA における膝蓋骨形状と術後膝蓋骨硬化像についての検討
日本人工関節学会誌 2014;44:407-408
- 125, 三次元動的有限要素法と fluoroscopic image による、人工膝関節のデザインの評価
関節外科 2015;34:60-69
- 126, 人工膝関節置換術後の階段昇降能力に影響を及ぼす因子
JOSKAS 2015;40:276-277
- 127, TKA 後の生活様式に影響を与える因子
JOSKAS 2015;40:272-273
- 128, 人工膝関節置換術における骨切り法の違いによる軟部組織バランスおよび Gap の検討
日本人工関節学会誌 2015;45:335-336
- 129, Modified gap control 法にて行った PS-TKA における、内側軟部組織剥離後の大腿骨コンポーネント外旋角度
日本人工関節学会 2015;45:355-356
- 130, 高位脛骨骨切り術における下肢深部静脈血栓症への検討
整形外科と災害外科 2015;64:462-464
- 131, 脛骨関節面内側偏位のある内反膝における、Hip-knee-ankle 角と、TKA における前額面アライメント
日本人工関節学会雑誌 2016;46:267-268
- 132, 正常膝における、屈曲に伴う膝蓋骨上極と脛骨前方近位点の移動形態
日本人工関節学会雑誌 2016;46:611-612

- 133, アジア人のための理想的な TKA とは？
正常膝における、屈曲に伴う膝蓋骨上極と脛骨前方近位点の移動形態
日本人工関節学会雑誌 2016;46:9-10
- 134, 人工膝関節置換術後の筋力改善率に影響を及ぼす因子
日本人工関節学会雑誌 2016;46:347-348
- 135, 膝関節屈曲ギャップ計測における重力の影響
日本人工関節学会雑誌 2016;46:367-368
- 136, Gap balancing technique (dependent, PS 型)
人工膝関節全置換術[TKA]のすべて 改訂第 2 版
MEDICAL VIEW 2017;102-107
- 137, 解剖学的バリエーションへの対応
人工膝関節全置換術[TKA]のすべて 改訂第 2 版
MEDICAL VIEW 2017;120-125
- 138, 不安定膝
人工膝関節全置換術[TKA]のすべて 改訂第 2 版
MEDICAL VIEW 2017;196-201
- 139, 屈曲拘縮膝
人工膝関節全置換術[TKA]のすべて 改訂第 2 版
MEDICAL VIEW 2017;192-195
- 140, 内反膝は脛骨関節面内側偏位を伴い、内側偏位は TKA の
アライメントに影響を与える
日本人工関節学会誌 2017;47:21-22.
- 141, 大腿骨の解剖学的バリエーションを考慮したカスタムメイド
コンポーネントのコンセプト
日本人工関節学会誌 2017;47:277-278.
- 142, 屍体膝を用いた、アジア人用に開発された人工膝関節 PS システムの
キネマティクスの評価
日本人工関節学会誌 2018;48:615-616.
- 143, 下肢解剖学的バリエーションに関する文献レビュー
日本人工関節学会誌 2018;48:767-768.
- 144, 脛骨内旋の大腿膝蓋関節接触バランスへの影響のモデル解析
臨床バイオメカニクス 2018;39:111-115.

- 145, 人工関節エキスパートになるための基礎知識
解剖学的バリエーションへの対応を中心とした人工膝関節の術前計画
日本人工関節学会誌 2019;49:3-4.
- 146, 脛骨関節面後方傾斜は主に顆部の後方回転により形成される
– constitutional posterior rotation – という概念の提唱
日本リウマチの外科学会誌 2019;34:113-118.
- 147, 脊椎関節炎への MALT (粘膜関連リンパ組織) の関与に関する文献的
考察
九州リウマチ 2019;39:83-89.
- 148, 離島における、AI を用いた遠隔地医療に対する意識調査
九州リウマチ 2019;39:80-82
- 149, 変形性膝関節症症例において、脛骨関節面の形状は左右で異なる
整形外科と災害外科 2020;69:173-176.
- 150, 【知らずにこわがらないで!マンガで楽わかり!DVTの予防とケア】
DVT・PTE の早期発見の観察ポイントは?(解説/特集). 整形外科看護
2021;26;41-45.
- 151, スペシャリストがすすめる 人工関節手術 合併症対策 可動域制限
139-145 南江堂 2021.
- 152, 加齢・体格・骨代謝の, 大腿骨骨幹と脛骨関節面形状への影響
関節病学会誌 2021;40(1):35-39.
- 153, 矢状面における膝関節の解剖学的バリエーションと, その影響
整形外科と災害外科 2021;70(3):367-373.
- 154, 矢状面における大腿骨の遠位骨幹に対する骨幹端・骨端の角度
関節病学会誌 2021;40(2):104-109.
- 155, 脛骨顆部後方回転と, Insall-Salvati ratio の関連性
関節病学会誌 2021;40(4):360-365.
- 156, これまで明確にされていない膝矢状面における解剖学的バリエーション
日本人工関節学会誌 2021;51:71-72.
- 157, 膝蓋骨横断面形状は脛骨内反と大腿骨滑車形状と関連性を持つ
関節の外科 2021;48(3-4):133-137.

- 158, 脛骨顆部後方回転と人工膝関節置換術後の矢状面アライメントとの
関連
関節の外科 2021;48 (3-4):127-131.
- 159, 人工膝関節置換術後の QOL 向上を目指した, 矢状面における膝関節の
解剖学的バリエーションの詳細な検討
九州リウマチ 2022;42(1):21-28.
- 160, 脛骨顆部後方回転により, 矢状面における脛骨の解剖軸と機能軸の
ずれは大きくなる 関節病学会誌 In press